

第 32 回グリーンエネルギーCO2 削減相当量認証委員会 議事要旨

グリーンエネルギーCO2 削減相当量認証委員会事務局

日時：令和 4 年 2 月 16 日（水） 13：00～13：30

場所：オンライン開催

出席委員：山地委員長、浅野委員、亀山委員、深野委員、村井委員

1. 挨拶

経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部新エネルギー課再生可能エネルギー推進室長から挨拶。

2. 委員の確認

事務局から欠席委員について報告。

3. 特定計量制度についての説明

潮崎室長から資料 1 に基づき、特定計量制度の創設に踏まえたグリーンエネルギーCO2 削減相当量認証制度のあり方について説明。説明事項の為、異議なく終了。

4. 2021 年度排出係数の算出報告

事務局から資料 2 に基づき、グリーンエネルギーCO2 削減相当量認証制度に適用する電力排出係数について説明。異議なく承認（委員会への出席が困難であった秋澤委員は書面回答にて承認）。

5. グリーンエネルギーCO2 削減計画の認定について

事務局から資料 3-1～3-3 に基づき、認定申請について説明。異議なく承認（委員会への出席が困難であった秋澤委員は書面回答にて承認）。

6. グリーンエネルギーCO2 削減計画の変更について

事務局から資料 3-4～3-6 に基づき、計画変更について説明。異議なく承認（委員会への出席が困難であった秋澤委員は書面回答にて承認）。

7. 今後のスケジュールについて

事務局から資料 4 に基づき、今後のスケジュールについて説明。認証委員会のスケジュールについては異議なく承認。

8. その他の連絡事項について

(潮崎室長) 特定計量制度の検討の進め方として、5月に専門委員会を開催予定である。専門委員会の構成は熱に関する専門家が多いところであり、今回は電気に関する議題となるため、山地委員長、専門委員会の委員長である秋澤委員に委員会構成をご相談したい。

(浅野委員) 特定計量制度は2022年4月1日施行となるが、専門委員会や認証委員会の開催が施行以降で問題ないのか。

(潮崎室長) グリーン電力証書の規定改訂が4月末までかかるため、その結果を受けての開催を想定している。

(浅野委員) 法律の施行時期ではなく、グリーン電力証書の認定基準の改訂が遅れるため施行以降の委員会開催になるという理解でよいか。

(潮崎室長) ご理解の通りである。